

☆☆図書室だより☆☆ ☆第20号☆

☆☆ー 図書委員会よりお知らせ ー☆☆



2015年 4月(後期)～2015年 7月(前期) 新規登録の書籍をご案内します

書名(購入書)	著者名など		
田中忠雄聖書画集	田中忠雄 画	教文館	[茶 196.7 Ta]
牧会の羅針盤 メンタルヘルスの視点から	関谷直人 著	キリスト新聞社	[茶 197 Se]
聖(セイント) ☆おにいさん 3 5～11	中村 光 著	講談社 モーニングKC	[黒 726.1 Na 3, 5～11]

ご紹介本 ... 「今、思うこと」 船本弘毅 先生 より

『はじめてのボンフェツファー』 船本弘毅 訳 S.R.ヘインズ/L.B.ヘイル 著 教文館

戦後日本や世界のキリスト教会に深く広い影響を与えたボンフェツファーは、抵抗者・殉教者としての面が強調されて来ました。しかし、「今、ここに生きるわたしたちにとってキリストとは誰か」を生涯問い続けた彼の信仰と思想と生活を、問い直す必要性を、本書は強く訴えています。「戦後」が「戦前」になりかねない今の時、本書は大切な、そして厳しい問いかけをしていると思います。

[青 198.38 Ha]

『水平から垂直へ 今を生きるわたしたちと聖書』 船本弘毅 著 教文館

2010年に始まった銀座教文館での聖書講座の初めの3年分をまとめたものです。東日本大震災を含む、その時々の問題を聖書に聴きつつ語ったものです。真剣で和やかで、質問(?)のよく出る会の雰囲気も(?)味わって下されば、この上なく幸せです。

[橙 193.04 Fu]

書名(ご寄贈書)	著者名など		
永井 隆 ひかりをかかげて 原爆の荒野から世界に「平和を」	片山はるひ 著	日本キリスト教団出版局	[黒 289.1 Ka]
聖(セイント) ☆おにいさん 4	中村 光 著	講談社 モーニングKC	[黒 726.1 Na 4]
民衆の聖書 山室軍平聖書注解全集	山室軍平 著	教文館	[黄 (各巻の記号、 下記へ)]
2 出エジプト記 [193.21 Ya 2] 3 レビ記 [193.21 Ya 3] 4 民数記略 [193.21 Ya 4] 5 申命記 [193.21 Ya 5]			
6 ヨシュア記 士師記 ルツ記 [193.2 Ya 6] 7 サムエル前書 サムエル後書 [193.24 Ya 7]			
8 列王紀上 列王紀下 [193.25 Ya 8] 9 歴代志略 [193.26 Ya 9] 10 エズラ書 ネヘミヤ記 エステル書 [193.2 Ya 10]			
11 ヨブ記 [193.32 Ya 11] 12 詩篇(上) [193.33 Ya 11] 13 詩篇(中) [193.33 Ya 11] 14 詩篇(下) [193.33 Ya 14]			
15 箴言 伝道之書 雅歌 [193.3 Ya 15] 16 イザヤ書 [193.41 Ya 16] 17 エレミヤ記 エレミヤ哀歌 [193.43 Ya 17]			
18 マタイ伝 [193.61 Ya 18] 19 マルコ伝 [193.62 Ya 19] 20 ルカ伝 [193.63 Ya 20]			
(再登録書…下記の1,22巻は図書室蔵書の中からラベルのつけ直し等です。)(尚、21,23,24巻は欠番です。)			
1 創世記 [193.21 Ya 1] 22 使徒行伝 [193.69 Ya 22]			

日本キリスト教教育史 人物篇	キリスト教学校教育同盟 編	創文社	[茶 197.7 Ki]
世界キリスト教史物語	R・H・ベイントン 著 気賀健生 気賀重躬 訳	教文館	[赤 192 Ba]
わがいのち わがうた 絶望から感謝へ 玉木愛子集		新地書房	[黒 918.68 Ta]
追憶 熊野義孝先生	熊野義孝先生追悼文集刊行委員会 編	新教出版社	[青 198.321 Ku]

鑑賞して… ‘平和聖日’ に寄せて (教会員の鑑賞文より)



『永井 隆 原爆の荒野から世界に「平和」を』 片山はるひ 著 日本キリスト教団出版局

戦後70年、永井 隆 (ながい たかし) の名を知る人も少なくなった。1945年8月9日、広島に次いで長崎に原爆が投下されたとき、永井は長崎医科大学の物理療法科の医師だった。自らも被爆しながらも、多くの被災者のために献身的に働いた。原爆で妻を亡くし、二人の子供を育てながら病床で筆をとった。彼の著作は、悲慘な状況にもかかわらず、底抜けに明るい。それは信仰に支えられた揺るぎがない神への信頼があるからだ。『この子を残して』、『長崎の鐘』は、当時ベストセラーになり、映画化され、世界に長崎の名をアピールした。子供向きに書かれたこの本は、日本キリスト教団出版局から今年出された伝記シリーズの一つ。次世代に語り伝えたい人物の伝記を扱っている。M. ルーサー・キング、レイチェル・カーソンらが続く。(m.t)

『アリの街のマリア - 北原怜子の生涯』 酒井友身 著 矢車 涼 絵 女子パウロ会

終戦直後の東京で廃品回収業で生計を立てる人々が住む「アリの街」と呼ばれた集落。世間からさげすまれ、集落に住む子供達のすさんだ心に光と希望を与えようと自らもその街に住み、生活する怜子 (さとこ)。

障害があるがゆえにクラスメートからも担任教師からも見放された少年が唯一の友達であるウサギを助けようと、川に入り溺死してしまう。身の危険より「友達」を助けたい一心で命を落としてしまった少年の清らかで純粋な心に涙が出る。

戦後70年となる今、平和を問う。欲しい物が手に入り十分な食べ物があっても人はごう慢になり欲を持ち謙虚さを忘れ、いがみ合い、生かされている事への感謝さえ忘れてしまう。心の平和に乏しい昨今。

貧しいながらも怜子の献身的な行いにより、心を豊かにして行く子供達。恵まれた環境に育った怜子が貧富の差に疑問を持ち、生活を投げ売り神に仕える姿、その怜子も自分の内面の欲を知り、心の葛藤に苦しむ姿も描かれている。(K.I)

『心の内なる核兵器に抗して 被爆牧師のメッセージ』 宗藤尚三 著 キリスト新聞社

「戦争は人の心の中で生まれるものであるから、人の心の中に平和のとりでを築かなければならない」(ユネスコ憲章より) 「... 過ちは繰り返させぬから」(広島平和記念公園の慰霊碑文より) などの意味や宗教の課題が現代のこととしてわかりやすく語られている、今必要なメッセージ本と思いました。『信徒の友』(※) 8月号特集「平和を受け継ぐ—戦後70年に立って」にも寄稿されている宗藤牧師の著書です。(Ri)

(黒 319.8 Mu)

※『信徒の友』：日本キリスト教団出版局発行月刊雑誌... 2階ロビーに配架しています

図書委員会ではたえず教会員求道者の信仰生活に添える図書室作りを目指していますが、今年度の課題について話し合いました。

○ビジョン…「他宗教と連帯しているいろいろな活動を行うようになった現代では、それぞれの教義を学ぶことによって、自らの信仰のあり方を見つめ直す」

※参考図書(表面推薦図書)…『はじめてのボンフェッファー』：「…キリスト者のためであると同じように、異教徒のためにもキリストは十字架にかかれた。…(ボンフェッファー)」

○参考情報…

『キリスト新聞』：教派を超えての週刊情報誌。事務の方の協力で、2階ロビーに配架しています。

『聖☆おにいさん』：昨年1巻のみ購入したコミックスですが、既にロングセラー。図書室でも11巻まで揃えました。譲り合ってお読みください。